

バイオマス利活用施設の概要

作成日：平成 19 年 8 月 31 日

作成者：(財)日本システム開発研究所

	【施設名称】 Wood リサイクルセンターさかい (坂井森林組合リサイクルセンター)
	【事業主体】 坂井森林組合
	【所在地】 福井県あわら市、坂井市
	【運転開始年】 平成 12 年 (2000 年)
原材料および利用量	伐根、幹、枝 (3,800t / H18 年度)
生産物 (種類)	堆肥、吹付け基盤材、バイオマス燃料 (火力発電用) 等
利用方法	法面業者等への販売、地元農家への販売・配布、バイオマス燃料 (火力発電用) 等
導入目的・経緯	公共事業等から発生する木質系廃棄物を焼却、埋設処理するのではなく、適正に処理し、森林資源の有効利用を目指す
設備仕様	木質系廃棄物及び剪定枝等を 1 次破碎 (36mm から 100mm) しチップ化する その後、用途に合わせて 1 次破碎チップを再度、2 次粉碎 (15mm) を行い形状を均一化する
稼働状況	販売実績：1,400 t (H18 年度)
経済性関連データ	平成 11 年度(補正)経済新生緊急特別林業構造改善事業 平成 12 年度(補正)木質資源有効利用緊急特別林業構造改善事業
導入効果	当センターへの持ち込み量が増加し、野焼き、不法埋設の防止につながっている
運営上の課題	搬入時期とチップの使用時期に差があるため、在庫の管理に苦慮する。気象条件により破碎できない時期がある。
備考・参考資料	<ul style="list-style-type: none"> 平成 17 年度北陸管内におけるバイオマス利活用の取組事例集 北陸農政局 HP (H17 年度北陸管内におけるバイオマス利活用の取組事例)